

2024 バレーボール男子日本代表国際親善試合 日本 B 対ドイツ(岩手大会) 取材規定

報道関係の皆様にご取材いただくために、下記の規程をもとに取材・報道体制を整えています。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、取材の目的は、スポーツ報道を対象としております。会場内での取材活動において、関係者からの連絡事項ならびに下記の要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合がございますのでご了承ください。

<取材者> 以下の項目を満たす方を対象とします

- ・スポーツ報道としての取材を目的とする方
- ・取材申請の際に掲載予定媒体の責任者の了解を得た方
- ・原稿、写真の掲載先が決定している方

<取材者定員> ※取材申請数により、来場者数の調整をお願いする場合がございます

【通信社・新聞・雑誌・ウェブ・その他】

各日 2 人まで

【テレビ】

各日 3 人まで（カメラマン・技術スタッフ含む）

※カメラの持ち込み可能台数は、1 系列につきカメラ 1 台です。系列で調整をお願いします

<申請締切・諾否回答>

6 月 7 日（金）15：00 締切／6 月 11 日（火）中に回答

<取材申請に関する注意>

- ・電話でのお申し込みはお受けいたしかねますのでご了承ください。
- ・本大会の取材は事前申請のみとなっております。締め切り後のお申し込みや当日会場での直接のお申し込みはお受けいたしかねますのでご了承ください。
- ・取材日ごとに取材者を変更することはできますが、一日の途中での取材者の交代には応じかねます。社内であらかじめご調整ください。

<大会期間中の取材案内>

【アクレディテーション（会場への入場許可）の運用】

- ・各日試合開始 1 時間 30 分前から受付開始します。
- ・写真・動画撮影者は報道受付にて、ビブスをお受け取りください。
- ・取材許可を受領された方のみ会場への入場を許可します。
- ・プレス受付で手続きが必要になります。入場時と退場時に必ずお立ち寄りください。
- ・受付の際には写真つき身分証明書または記者証をご提示ください。
- ・大会会場内においては、「ビブス」の着用が義務付けられます。

2024 バレーボール男子日本代表国際親善試合 日本 B 対ドイツ(岩手大会) 取材規定

【アクセスエリア】

職掌	アクセスエリア
記者	スタンド記者席、ミックスゾーン、記者会見場
スチールカメラ	スチールカメラ撮影エリア、ミックスゾーン、記者会見場
ENG カメラ	ENG カメラ撮影エリア、ミックスゾーン、記者会見場

※撮影エリアは現在調整中のため、現地にてお知らせいたします

【スタンド記者席】

各日原則、試合開始1時間30分前～試合終了1時間後までご利用いただけます。席数には限りがありますので、譲り合ってください。名刺を貼るなどの席取りはお控えください。会場用の Wi-fi はありますが、回線は強いものではありません。また本大会では、プレスワーキングエリアの設置予定はございません。

【スチールカメラエリア】

本大会の取材許諾を得たスチールカメラは、会場内スチールカメラ撮影エリアからの撮影が認められます。

【ENG エリア】

本大会の取材許諾を得た ENG カメラは、会場内 ENG カメラ撮影エリアからの撮影が認められます。

【インタビュー】

試合後の選手への取材形式につきましては、現在調整中のため、現地にてお知らせいたします。

【前日練習の公開について】

本大会では前日練習の公開はございません。予めご了承ください。

<会場での注意事項>

- ・取材中に許可を受けたご本人であることの確認のため、身分証明書や記者証などの提示を求める場合がございますので、ご協力ください。
- ・AD カード、ビブスは確認しやすいよう必ず着用し、取材終了後はプレス受付へ必ずご返却ください。
- ・カメラマンビブス着用者以外の写真撮影、テレビ報道用以外の動画撮影（ウェブサイト、SNS 等）は禁止です。
- ・報道関係者の権利を有してのみアクセスできるエリアにおいて撮影した素材を個人のウェブサイト、ブログ、SNS へ使用することは禁止です。
- ・報道受付には毎日必ずお立ち寄りください。
- ・受け付けされずに入場された場合、その後の取材をお断りする場合があります。

取材規定に反した取材者、AD カードの貸与・譲渡など不適切な使用を行った取材者、その他、主催者が不適切と判断した取材者に対して、AD カードを没収の上、今後、JVA 主催・主管・後援大会への取材をお断りする場合があります。

2024 バレーボール男子日本代表国際親善試合 日本 B 対ドイツ(岩手大会) 取材規定

<その他>

- ・掲載物は事後必ず JVA にご提出ください。ご申請以外の媒体で許可なく取材内容、写真を使用した場合や、取材後の掲載実績がない場合は、今後の取材をお断りすることがあります。
- ・取材規定に反した取材者、AD カードの貸与・譲渡など不適切な使用を行った取材者、その他、主催者が不適切と判断した取材者に対して、AD カードを没収の上、今後、JVA 主催・主管・後援大会への取材をお断りする場合があります。
- ・JVA の権益の侵害、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本のバレーボール界にとって不利益となる活動を行った場合、しかるべき対応を検討いたします。

<取材申請・写真・映像使用に関するお問い合わせ先>

公益財団法人日本バレーボール協会 広報部 press@jva.or.jp